

別紙

賀茂環境衛生センター温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称 賀茂環境衛生センター
- (2) 事業所の所在地 東広島市西条町上三永766番地1
- (3) 業種 ごみ処分業(8816)
- (4) 事業所位置図
別紙(平面図)のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22(2010)年度を基準年度とし、平成23(2011)年度から平成27(2015)年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1 基本的な考え方

当施設は、温室効果ガス削減についてエネルギー管理標準に基づき冷暖房の温度設定、昼休みの消灯、アイドルングストップ等に取り組んでいき、環境への負荷の低減を推進します。

特に、環境問題の中でもとりわけ重要視されている地球温暖化防止については、実行計画において数値目標及び行動目標を定め、温室効果ガスの排出抑制に努めていきます。

2 方針

- 省エネルギー、省資源の推進(電気使用量の削減、燃料使用量の削減、用紙類使用量の削減、水道使用量の削減)
- 廃棄物の排出抑制・リサイクルの推進(ごみの削減、用紙類のリサイクル)
- 環境保全活動への積極的な参加
- 職員等への環境教育の徹底

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
		平成2年度	基準年度 平成22年度	直近年度 平成23年度
二酸化炭素	燃料の使用		105	142
	他人から供給された電気の使用		5313	5258
合 計			5418	5400

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
		平成2年度	基準年度 平成22年度	直近年度 平成23年度
二酸化炭素	廃棄物の焼却		20273	21218
合 計			20273	21218

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
		平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン				
一酸化二窒素				
HFC PFC SF ₆				
合 計				

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成22年度)		削減目標		目標年度 (平成27年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO ₂	5418	5	270	5148	
非エネルギー起源CO ₂	20273	2	405	19868	
メタン					
一酸化二窒素					
フロン類					
温室効果ガス 実排出量総計	25691	2.6	675	25016	
温室効果ガス みなし排出量					
目標設定の考え方	エネルギー起源CO ₂ は排出量年1%の削減率、 その他は排出量年0.4%の削減率				

※ 削減率 (b) = (c) / (a) × 100 削減量 (c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量 (t-CO₂)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)							
目標設定の考え方							

※ 削減率 (d) = { (c) - (g) } / (c) × 100 原単位 (c) = (a) / (b) 原単位見込 (g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房温度の適正管理 ・エレベーター利用の自粛 ・高効率照明器具への更新 ・休憩時間の消灯の徹底 ・未使用時の消灯
2	燃料使用量の削減	灯油等の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却炉の効率的運転 ・アイドリングストップ等エコドライブの運転
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

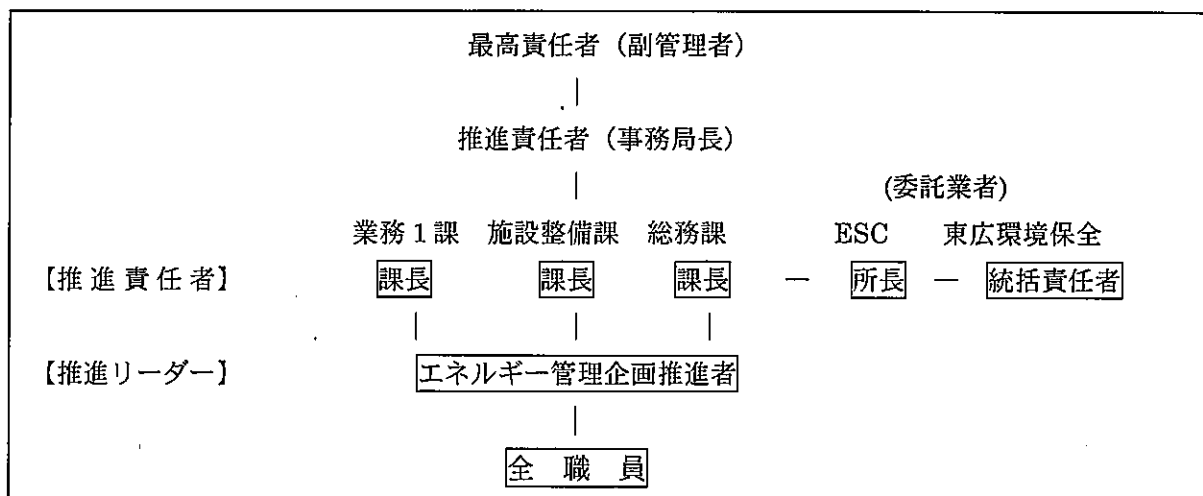
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物排出量の削減	コピー用紙使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・両面コピー，裏面利用等 ・分別収集及び資源化の徹底
2	リサイクル率の向上	リサイクル率を1%向上	小学校等の施設見学时に啓発
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

業務1課を中心として、実行計画期間中は、年度ごとに各施設の温室効果ガス排出状況、及び取組状況の把握・点検を行います。

また、温室効果ガス削減目標の達成状況を確認及び問題点の検討を行い、次年度により効果的な取組を図るための評価・見直しを行います。

(3) 計画書等の公表

実行計画の進捗状況及び点検結果等については、組合LAN等で職員に通知するとともに、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、事務所に備え付けによる閲覧等で公表します。